

## 物づくり企画展「棚田・石積みに見る歴史と文化」開催要項

### □趣旨

本事業では、宮本常一が団長で調査した「周防久賀の諸職用具」のうち、石工を中心に、近年注目されつつある棚田の利用や民俗技術の視点からよみなおす。そのために『周防久賀の諸職』調査の際に不十分だった写真や地図などを再整理してデータ化し、資料館に収蔵の石割道具・採石道具を再点検して学術資料として資源化する。そのうえで日本の棚田文化や石積みの民俗技術のなかに位置づけ、写真や図面などをパネル展示して公開し、展示期間中には関連する文化講座も開催する。

町内外の市民に久賀の棚田や石工技術の歴史や文化に触れてもらい、周防大島や瀬戸内海を再発見する機会とする。さらには現状と比較しながら、今後の保存・活用について考える場としたい。

□期 間 8月16日(土)～11月30日(日)

### □内容

- ・宮本常一氏の撮影された久賀の棚田の写真などを使ってパネルにする。
- ・印南氏作成の図録を使ってパネルにする。

□関連講演 11月16日(日)

愛知大学・印南敏秀氏を予定。

□参加費:無料